

沼田市スポーツ推進計画（案）

令和4年度～令和8年度

令和4年3月
沼田市教育委員会

目次

第 1	計画の策定にあたって	1 頁
1	計画策定の趣旨	1 頁
2	計画の位置付け	2 頁
3	計画の期間	3 頁
4	計画策定の組織体制	4 頁
第 2	本市のスポーツを取り巻く課題	5 頁
1	生涯スポーツの推進	5 頁
2	競技スポーツの推進	6 頁
3	スポーツ施設の利便性の向上	7 頁
第 3	本市が目指すスポーツ推進の形	8 頁
1	計画の基本理念	8 頁
2	推進計画の体系	8 頁
3	基本施策	9 頁
	(1) 生涯スポーツの推進	9 頁
	(2) 競技スポーツの推進	9 頁
	(3) スポーツ施設の整備	9 頁
第 4	資料	10 頁
1	沼田市体育施設一覧	10 頁
2	沼田市立小中学校体育施設一覧	11 頁
	(1) 小学校(11校)	11 頁
	(2) 中学校(9校)	11 頁
3	本市出身のオリンピック出場選手	12 頁
4	沼田市スポーツ推進審議会名簿	13 頁

第1 計画の策定にあたって

1 計画策定の趣旨

本市は、これまで、平成29年3月に策定した平成29年度から令和3年度までの5年間を計画期間とする「沼田市スポーツ推進計画」の基本理念である「生涯にわたるスポーツで心豊かに！健康に！」に基づき、スポーツの振興に取り組んできました。

この間、我が国では、アジアで初となる「ラグビーワールドカップ2019」、昭和39年に開催された前回大会以来2回目となる「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催されました。こうした国際大会やプロスポーツにおいて日本人選手、地元出身選手が活躍する姿は、多くの人々に夢や希望を与えました。同時に、ライフスタイルの多様化・価値観の変化が進みました。各地にフィットネスクラブがオープンするなど、スポーツがより身近なものとなり、日常的にスポーツに取り組む人が増加しました。

本市では、こうしたスポーツへの関心の高まり、日常生活におけるスポーツの位置付けの変化等を踏まえながら、人生100年時代において、スポーツを通じて、市民が心身ともに充実して過ごし、スポーツの力により地域に活力を創出することを目的として、ここに「沼田市スポーツ推進計画」を策定します。

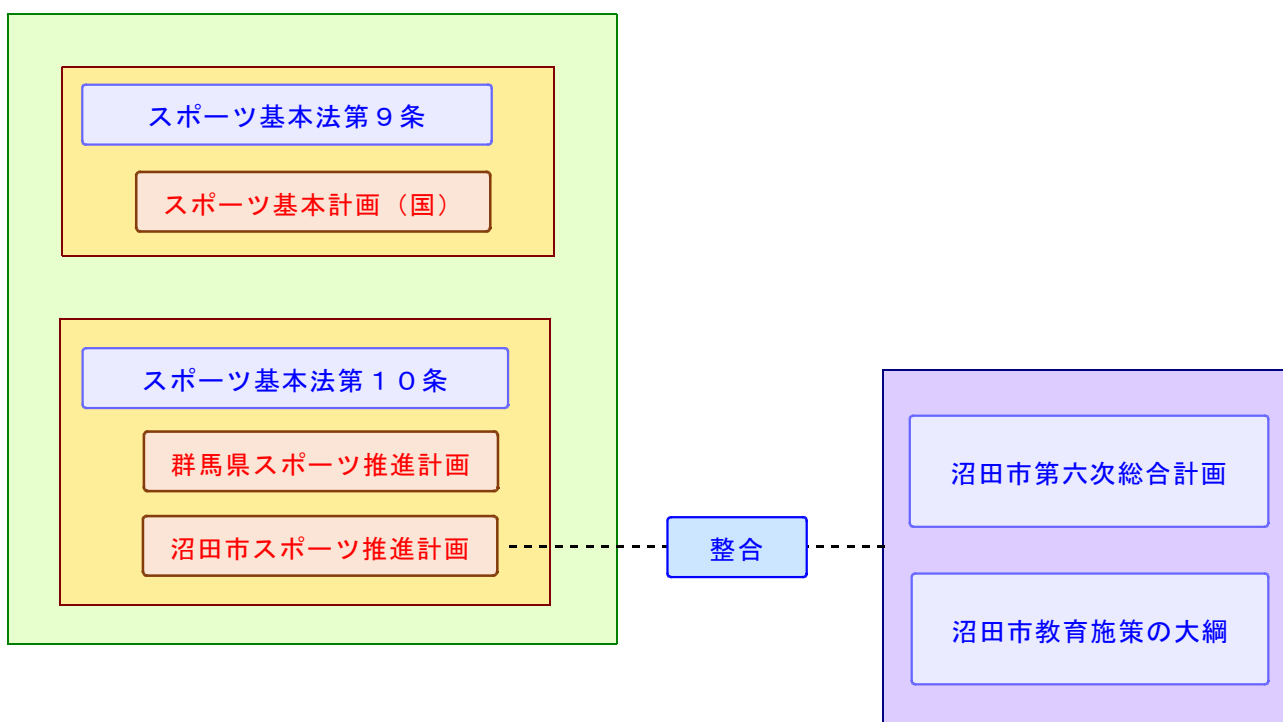


【写真】沼田市民大運動会開会式の様子

2 計画の位置付け

各地方公共団体で策定されるスポーツ推進計画は、スポーツ分野における最上位の計画であり、スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第10条の規定に基づく地方スポーツ推進計画に位置付けられるものです。

本市では、国の「第2期スポーツ基本計画(平成29年3月)」や令和4年3月に策定が予定されている「第3期スポーツ基本計画(案)」、県の「群馬県スポーツ推進計画(令和3年3月)」などのスポーツに関する計画を踏まえるとともに、市の「沼田市第六次総合計画」や「沼田市教育施策の大綱」と整合を図りながら、このスポーツ推進計画を策定し、この計画に基づき、スポーツの推進を図ります。

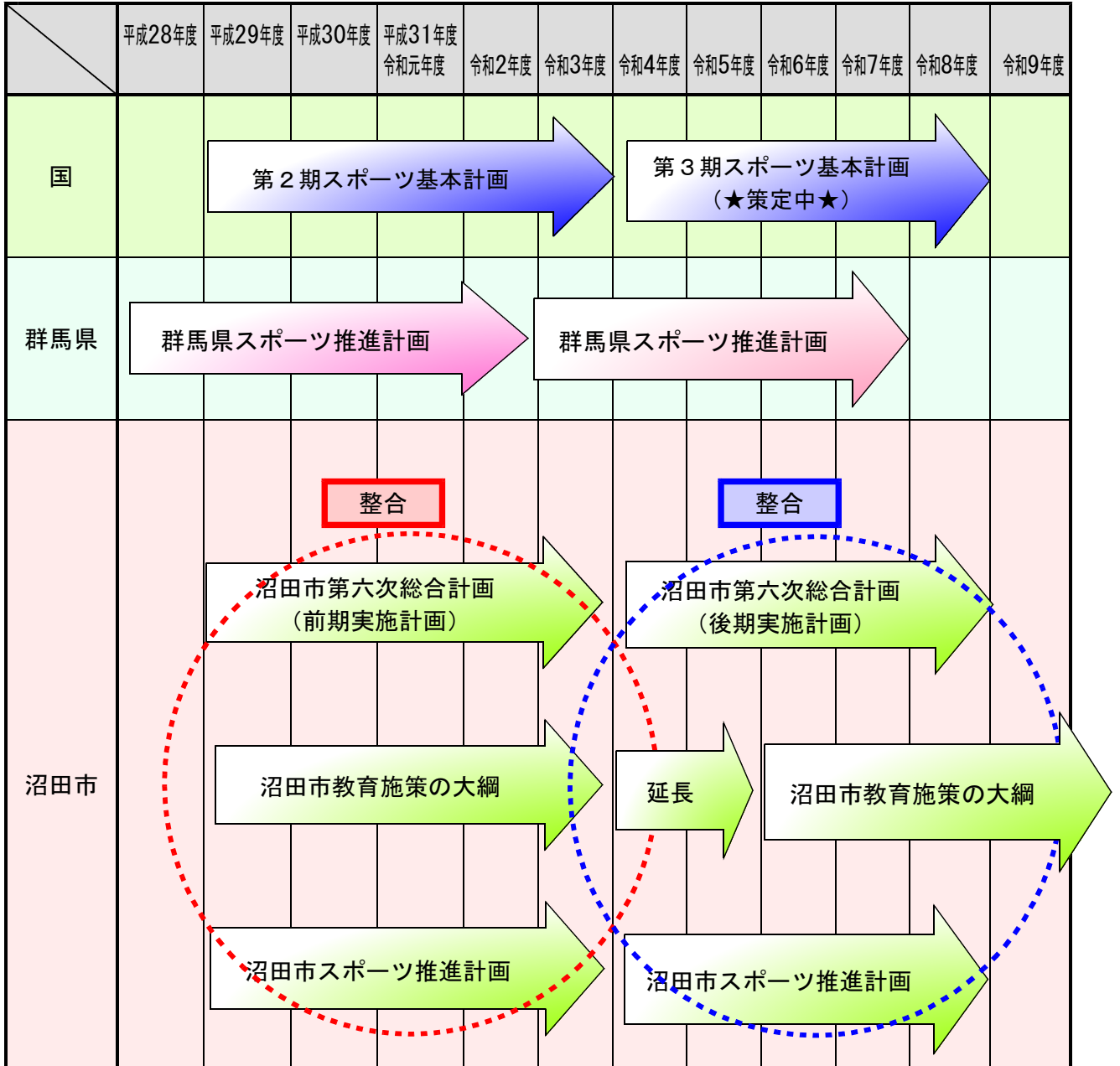


この計画における「スポーツ」とは、サッカーやバレーボールなど一定のルールに基づいて勝敗や記録等を競うものだけでなく、ジョギングやウォーキングなど、健康保持や健康増進を目的として行う活動も含めるものとします。

3 計画の期間

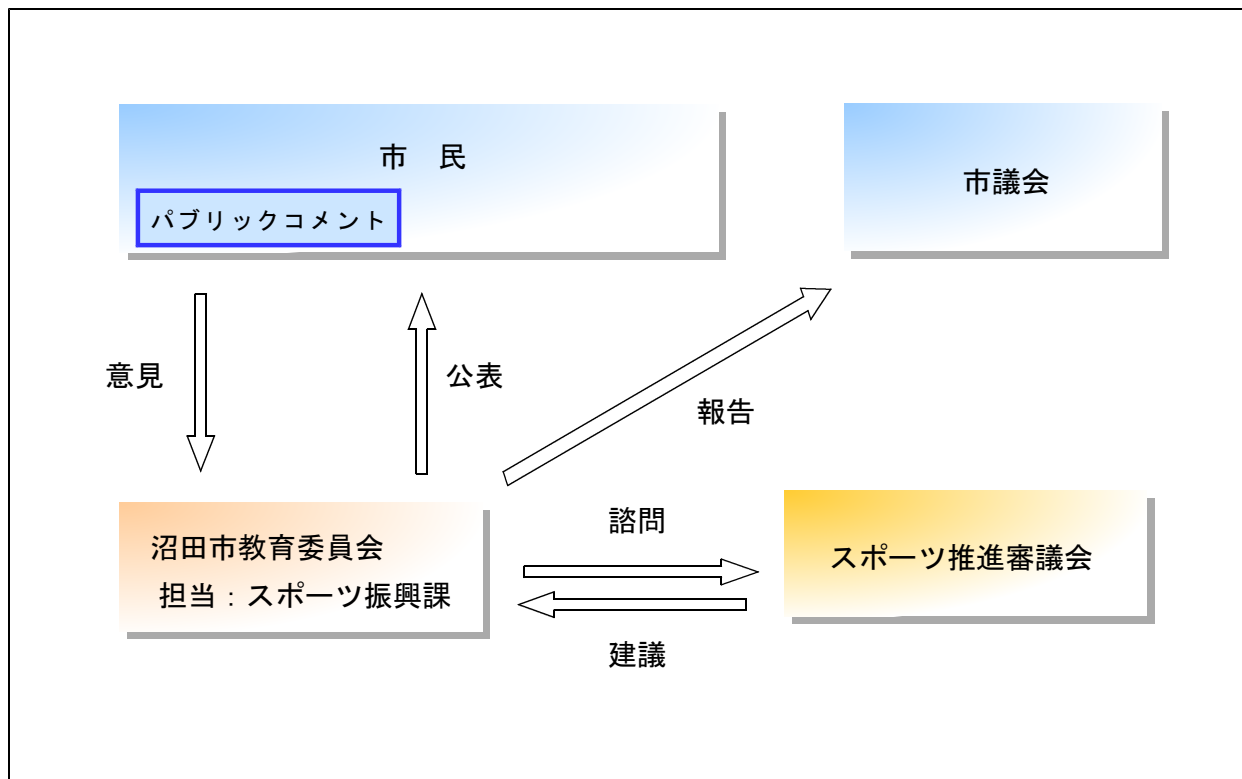
この計画の期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間とし、計画の進捗状況や社会情勢の変化などにより更新を行う必要が生じたときは、その都度、見直しを行います。

【参考】沼田市スポーツ推進計画と関連する計画



4 計画策定の組織体制

この計画は、沼田市教育委員会(担当：スポーツ振興課)において計画案を作成し、学識経験者、教育行政関係者により構成される沼田市スポーツ推進審議会に経過報告や意見聴取を行うとともに、パブリックコメントにより市民の意見を聴き取りながら策定します。



第2 本市のスポーツを取り巻く課題

1 生涯スポーツの推進

スポーツは、心身の健全な発達、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に必要不可欠なものです。また、スポーツは、連帯感や達成感を得ることができる活動の一つであり、社会全体に活力をもたらします。本市では、市民の誰もが、いつでも、気軽にスポーツを親しむことができる環境を創出することを目的として各種スポーツ教室や大会を実施し、生涯スポーツの推進を図っています。

少子高齢化が進む中、平均寿命だけでなく健康寿命の延伸も重要なテーマとなっています。また、私たちの日常生活においても、ライフスタイルの多様化により、ウォーキングやジョギングなど様々なスポーツを日常生活の一部として取り入れる人が増えてきました。人生100年時代を迎え、元気で活力のある生活を送ることが重視されています。そうしたライフスタイルの変化等に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響についても看過できない状況にあります。そうしたことも踏まえ、中長期的な視点に立ち、生涯スポーツのあり方を検討していく必要があります。



【写真】

例年10月開催、「集まれスポーツ広場」でスポーツ吹き矢の体験をしている様子



【写真】

例年10月開催、市民グラウンドゴルフ大会の様子

2 競技スポーツの推進

本市出身のスポーツ選手が、プロスポーツや国際大会など様々な舞台で活躍しています。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、実現こそしませんでした。ドイツフェンシングチームの東京2020オリンピック競技大会における事前合宿の実現に向けて最終段階まで調整を進めたところです。

本市では、世界大会や全国大会等に出場する選手の激励事業や子供たちのスポーツを支援するためにスポーツ少年団活動の支援を行っています。

本市出身のスポーツ選手が活躍することで、次世代の選手のモチベーション向上や市民のスポーツに対する関心の高まりに繋がり、好循環をもたらします。この循環の仕組みをさらに発展することができるように、競技スポーツの推進を図っていく必要があります。



【写真】

平成30年7月に実施したドイツフェンシングチーム「2018年フェンシング世界選手権中国大会事前合宿」の様子



【写真】

令和3年11月に供用した武道館。剣道・空手道格技場、柔道格技場、卓球場及びウエイトリフティング場を整備。ネーミングライツにより「サンワ沼田武道館」の愛称により利用されている。

3 スポーツ施設の利便性の向上

本市のスポーツ施設は資料に掲げた「沼田市体育施設一覧」のとおりです。

沼田市民体育館の改修工事、利南運動公園及び沼田市武道館の建設を進める一方で、「沼田市公共施設等総合管理計画」に基づき、老朽化が著しく、耐震性を有しない、「旧利南中学校屋内運動場」及び「利根健康増進施設」を廃止するとともに、老朽化が進み、利用率が低い「利根屋内プール」を廃止しました。こうした取り組みを進めることにより、日常的な管理に要する費用の節減を図り、投入する経費の「選択と集中」を進め、拠点となる施設を中心として維持管理を行っています。しかしながら、多くの施設において、建設から一定の期間が経過しており、老朽化した施設もあります。施設の維持管理に当たっては、安全性や効率性の確保に留まらず、利便性の向上にも目を向けていく必要があります。



【写真】

平成31年4月、リニューアルオープンした沼田市民体育館。ネーミングライツにより、「ZACROSアリーナぬまた」の愛称により利用されている。



【写真】

令和2年4月に供用した利南運動公園。公園内に有料公園施設として野球場とテニスコートを整備。それぞれ、ネーミングライツにより「クライムスタジアムぬまた」、「クライムテニスコートぬまた」の愛称により利用されている。

第3 本市が目指すスポーツ推進の形

1 計画の基本理念

この計画は、年齢、性別、障害の有無など各人の事情に左右されることなく、すべての市民が自らの興味や関心、体力や健康状態に応じて、気軽にスポーツに親しむことができる環境を整えること、また、日々のスポーツを通じて、心身の健康の保持・増進を図り、協調性やフェアプレイの精神等の涵養により精神的・肉体的に充実した人格形成を実現し、その上で、地域に活力を創出することを目的として策定します。

2 推進計画の体系

生涯スポーツの基盤づくりを進め、市民の誰もがスポーツに親しむことができる環境の構築に努めます。

性別や年齢、運動能力などに左右されることなく、市民の誰もが自らの体力や関心に応じてスポーツを楽しみ、心と体の健康を増進し、豊かな人生100年時代を過ごせる環境づくりに努めます。

競技力の向上を推進し、スポーツを通じて夢と希望を持つことができる沼田市の実現を目指します。

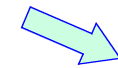
不断の努力の成果として、本市出身選手が国際大会等で活躍する姿は、市民に誇りや喜び、夢と感動を与え、スポーツに対する関心の向上に繋がり、次世代の活躍に繋がります。競技スポーツの振興を図り好循環の創出に努めます。

スポーツ施設の維持管理を適切に行い、利便性の向上を図るとともに、安心・安全にスポーツをすることができる環境の整備に努めます。

市民体育館の改修、利南運動公園及び武道館の建設など、スポーツ施設の整備を進めました。既存の施設の中には、老朽化したものもあります。日常的な点検等の実施により、利便性の向上を図るとともに、安心・安全に施設を利用していただけの環境づくりに努めます。

【この計画の基本理念】

生涯スポーツ、競技力の向上を総合的に推進するとともに、適切な施設の維持管理を行うことにより、スポーツ機会の充実に努め、スポーツを通じて地域の活力を高めます。



3 基本施策

計画期間中、次に掲げる基本施策を総合的に行い、生涯スポーツ、競技力の向上を図るとともに、適切な施設の維持管理を行い、スポーツ機会の充実に努め、スポーツを通じて地域の活力を高めます。

(1) 生涯スポーツの推進

ア スポーツ機会づくりの充実

- (ア) スポーツ教室、講演会等の充実に努め、スポーツに対する関心の醸成、スポーツに参加する機会づくりに努めます。
- (イ) コロナ禍においても、自宅等で容易に体を動かし、健康を保持することができるよう動画の配信等を行います。
- (ウ) ひとりでも気軽にジョギングやウォーキング、体操などができる環境づくりに努めます。

イ スポーツ情報の充実

- (ア) 「広報ぬまた」に加え、市公式ホームページ、フェイスブック等のSNSを活用し、旬なタイミングで、視認性の高い情報配信に努めます。
- (イ) インターネット端末等を利用して施設の空き状況等が確認できるシステム整備の検討を行います。

(2) 競技スポーツの推進

ア 競技力向上に向けた体制の整備

- (ア) 本市出身選手や本市にゆかりのあるトップレベルの競技者のプレーを見る機会の創出に努め、スポーツへの関心、動機を高め、次世代のアスリート育成を図ります。また、本市出身の選手が活躍することで次世代の選手のモチベーションが向上するような好循環を生み出す環境づくりに努めます。
- (イ) 優秀選手表彰制度の充実に努め、競技者の意欲、市民のスポーツへの関心の向上に努めます。
- (ウ) スポーツ関係団体、総合型地域スポーツクラブが行う競技者の教育を支援します。

イ 指導体制の整備

- (ア) 研修会や情報交換会の実施により、スポーツ推進委員、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等の指導者との連携を高め、地域や各団体の指導力向上を図ります。

(3) スポーツ施設の利便性の向上

ア スポーツ施設の整備・充実

- (ア) 年齢や性別、障害の有無等に左右されることなく、利用しやすい施設の管理・運営に努めます。
- (イ) 安心・安全に施設を利用できる環境づくりに努めます。
- (ウ) 老朽化が進み、更新時期を迎えている夜間照明設備の更新計画の策定に向けて検討を進めます。
- (エ) 地域や利用者の要望を踏まえ、既存施設の適切な修繕の実施に努めます。

イ 学校体育施設の活用

- (ア) 学校体育施設の利用を促進し、最適な学校体育施設の開放に努めます。
- (イ) 老朽化が進み、更新時期を迎えている夜間照明設備の更新計画の策定に向けて検討を進めます。

第4 資料

1 沼田市体育施設一覧

令和4年3月1日現在

No.	名 称	
1	沼田市民体育館	
2	運動公園	野球場
3		陸上競技場
4		補助競技場
5		市民プール
6	利南運動公園	野球場
7		テニスコート
8	武道館	
9	利根柔剣道場	
10	利根園原ふれあい屋内運動場	
11	利根農業者トレーニングセンター	
12	旧利南中学校運動広場	多目的広場(照明設備を含む。)
13	川田運動広場	多目的広場(照明設備を含む。)
14		テニスコート
15		ゲートボール場
16	ニュースポーツ広場	グラウンド(ターゲットバード)ゴルフコース
17		ゲートボール場
18	白沢農民広場(照明設備を含む。)	
19	利根平川運動広場(照明設備を含む。)	
20	利根老神多目的広場(照明設備を含む。)	
21	利根菌原球技場(照明設備を含む。)	
22	利根南部山村広場(照明設備を含む。)	
23	利根南部山村広場テニスコート	
24	白沢弓道場	
25	利根トレーニングハウス	
26	沼田小学校校庭夜間照明	
27	沼田中学校校庭夜間照明	
28	薄根小学校校庭夜間照明	
29	沼田西中学校校庭夜間照明	
30	池田中学校校庭夜間照明	
31	白沢中学校夜間照明	校庭
32		テニスコート
33	利根中学校夜間照明	校庭
34		テニスコート

2 沼田市立小中学校体育施設一覧

令和4年3月1日現在

(1) 小学校（11校）

No.	名 称	施 設 の 概 要
1	沼田小学校	校庭、体育館
2	沼田東小学校	〃
3	沼田北小学校	〃
4	升形小学校	〃
5	利南東小学校	〃
6	池田小学校	〃
7	薄根小学校	〃
8	川田小学校	〃
9	白沢小学校	〃
10	利根小学校	〃
11	多那小学校	〃 ※多那中学校と兼用

(2) 中学校（9校）

No.	名 称	施 設 の 概 要
1	沼田中学校	校庭、体育館、柔剣道場、テニスコート
2	沼田南中学校	校庭、体育館、柔剣道場、テニスコート
3	沼田西中学校	校庭、体育館、柔剣道場、テニスコート
4	沼田東中学校	校庭、体育館、柔剣道場
5	池田中学校	校庭、体育館、柔剣道場、テニスコート
6	薄根中学校	校庭、体育館、柔剣道場、テニスコート
7	白沢中学校	校庭、体育館、柔剣道場、テニスコート
8	利根中学校	校庭、体育館、テニスコート
9	多那中学校	校庭、体育館 ※多那小学校と兼用

3 本市出身のオリンピック出場選手

氏 名	競 技 名	大 会 名
金 子 宗 平	陸上(円盤投)	1964年 東京大会
川 田 浦 吉	近代五種	1964年 東京大会
金 井 豊	陸上(10000メートル)	1984年 ロサンゼルス大会
不 破 弘 樹	陸上(100メートル)	1984年 ロサンゼルス大会
小 林 美 幸	カヌー(カヤック)	1988年 ソウル大会 1992年 バルセロナ大会
田 村 紀 佳	フェンシング (サーブル(個人・団体))	2020年 東京大会(開催年は2021年)



【写真】

令和3年10月、東京2020オリンピック競技大会(フェンシング サーブル 女子 団体)において5位の成績を取めた田村紀佳選手に沼田市スポーツ賞を顕彰したときの様子

4 沼田市スポーツ推進審議会名簿

任期(令和2年4月1日から令和4年3月31日まで)

役職	氏名	選出区分	備考
会長	織田澤 淳	1号委員	
副会長	山田和子	〃	
〃	和南城 健二	〃	
委員	大島 一克	〃	
〃	大竹 秀子	〃	
〃	小野里 順子	〃	
〃	鈴木 うた子	〃	
〃	須田 章夫	〃	
〃	本多加代子	〃	
〃	栗原 明男	〃	沼田市区長会長
〃	戸田 泰基	〃	沼田市小中学校PTA連合会副会長
〃	雲越 誠司	2号委員	沼田市中学校体育連盟会長
〃	樋口 徹	〃	沼田市小学校体育研究会会長

※1号委員は学識経験者、2号委員は関係行政機関の職員



森林文化都市キャラクター「ぬまたんち」